



プライムパークス上大岡 ザ・レジデンス

第101期

KEIKYU BUSINESS REPORT



京急油壺温泉キャンプパーク

第101期 連結累計期間報告
2021年4月1日～2022年3月31日
京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006



川崎鶴見臨港バス 新路線運行開始

CONTENTS

02. トップメッセージ 04. 連結決算ハイライト 05. セグメント情報
06. 株主優待制度のご案内 07. 株主プレミアムイベント/会社情報

トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第101期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

本年4月から、取締役社長を務めることになりました川俣 幸宏でございます。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい事業環境に立ち向かうべく、2021年度からスタートした経営計画に基づき、「事業構造変革」および「事業ポートフォリオ変革」に取り組んでおります。

当社グループの事業領域を「移動」と「まち創造」の2つの事業プラットフォームで整理し、各事業の構造変革に取り組み、各々のプラットフォーム上での価値向上を進めるとともに、2つのプラットフォームが相互に価値を提供しあい、各々の価値創造につながる正のスパイラルを拡大し、当社グループの持続的な発展を目指しております。

また、品川・羽田・横浜を結ぶ「成長トライアングルゾーン」を、当社グループ沿線エリア活性化の推進力と位置付け、沿線価値向上の取り組みを進めております。

これらの取り組みを持続的に進めるための土台となる「企業体質の変革」を進めることで、「社会の持続的発展への貢献と京急グループの持続的発展のよりよい循環」を目指してまいります。

株主の皆様におかれましても、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

川俣 幸宏

◆ 第101期連結決算の概要

当期の営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小したことなどにより、2,652億3千7百万円(前期は2,349億6千4百万円)、営業利益は35億1千万円(前期は営業損失184億2千万円)、経常利益は50億6千5百万円(前期は経常損失201億5千6百万円)となりました。これに、特別利益として賃貸物件の売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する

当期純利益は125億2千9百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失272億1千1百万円)となりました。

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要政策と位置付けておりますため、当期の年間配当金は、1株あたり10円(中間配当金5円、期末配当金5円)といたしました。

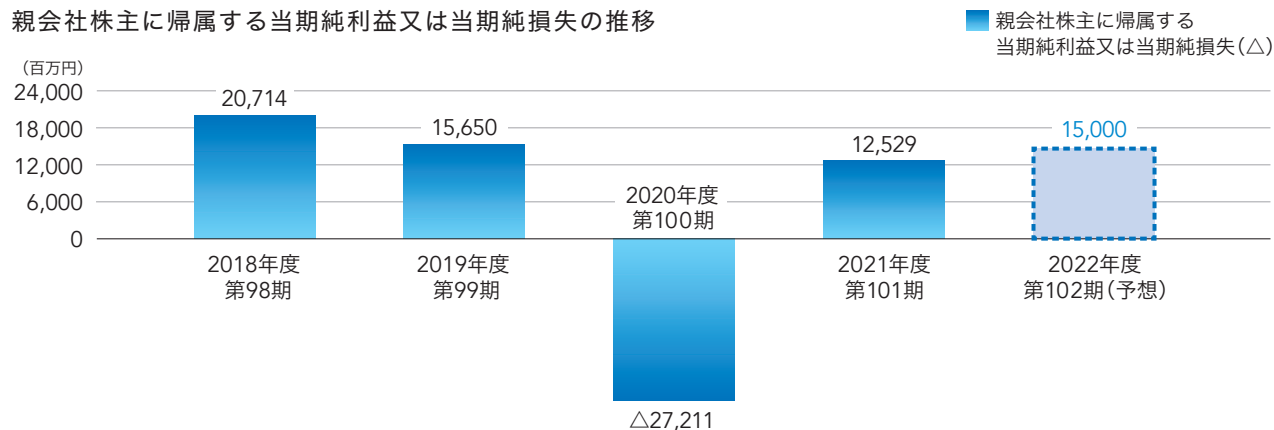
◆ 来期の業績予想

来期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による行動自粛・各種制限等が2023年4月に向けて緩やかに収束し、事業環境は平常化に向かうことを想定しております。ただし、事業によっては、コロナ影響からの回復が遅れること、社会環境や生活様式の変化により平常化の水準がコロナ以前とは異なることも想定

していることから、営業収益は2,570億円、営業利益は80億円、経常利益は50億円を見込んでおります。これに、特別利益として固定資産売却益の計上を見込むため、親会社株式に帰属する当期純利益は150億円を想定しております。

また、来期の年間配当金につきましては、1株あたり10円(中間配当金5円、期末配当金5円)を予定しております。

親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失の推移



◆ 連結決算ハイライト 第101期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	前期末	当期末
資産合計	929,053	912,385
負債合計	680,002	655,500
純資産合計	249,051	256,884

●資産の部

匿名組合への出資による投資有価証券の増加などはありませんでしたが、固定資産の譲渡による建物及び構築物や土地の減少などにより、前連結会計年度末と比べ166億6千8百万円減少しました。

●負債の部

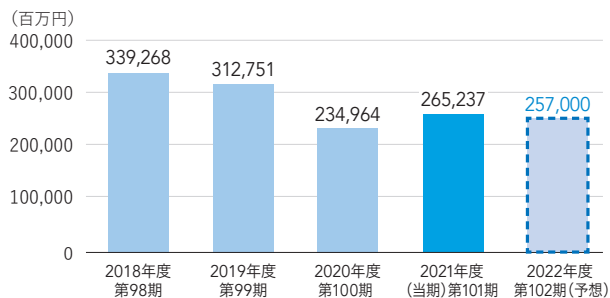
有利子負債の減少などにより、前連結会計年度末と比べ245億1百万円減少しました。

●純資産の部

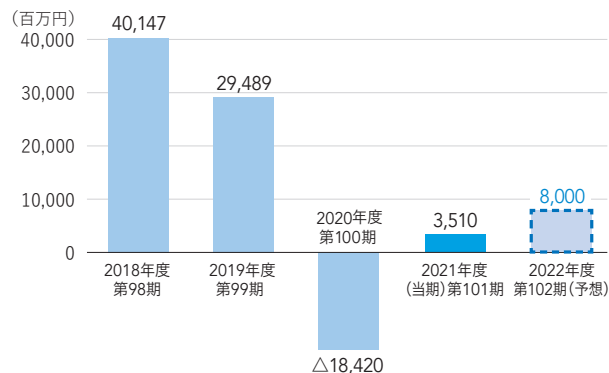
剰余金の配当などによる減少はありませんでしたが、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより、前連結会計年度末と比べ78億3千2百万円増加しました。

業績等の推移（注）

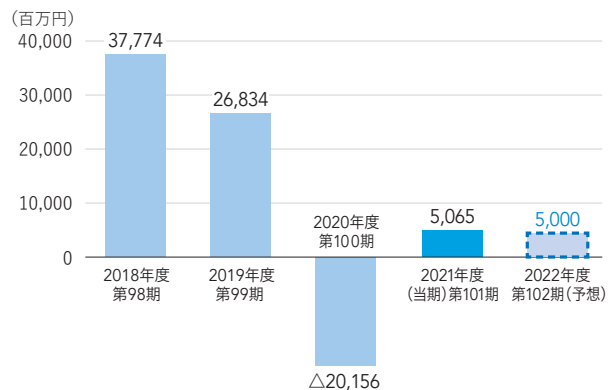
営業収益



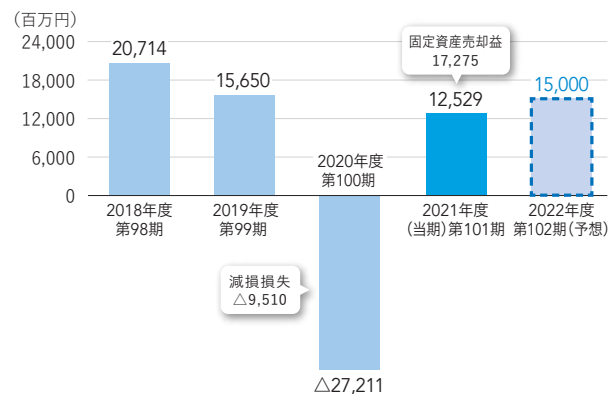
営業利益 又は 営業損失(△)



経常利益 又は 経常損失(△)



親会社株主に帰属する 当期純利益 又は 当期純損失(△)



（注）2020年度（第100期）以前は「収益認識に関する会計基準」等適用前の数値を記載しております。

◆ セグメント情報

交通事業



営業収益

862億円

(前期は785億円)

営業損失(△)

△99億円

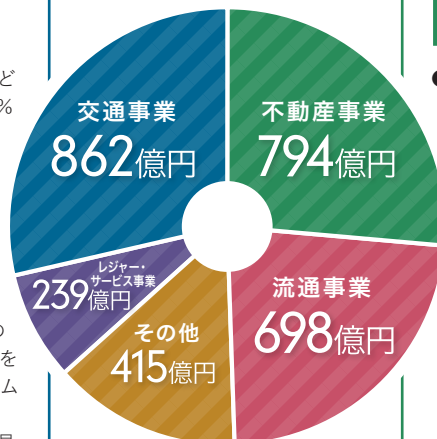
(前期は営業損失214億円)

- 鉄道事業では、コロナ禍の影響が縮小したことなどにより、輸送人員は前期比で7.6%増(定期0.7%増、定期外17.6%増)となりました。また、9月末の緊急事態宣言解除後、国内線の航空旅客数が緩やかに回復したことなどにより、羽田空港駅の輸送人員は、前期比で26.6%増となりました。さらに、従業員の勤務シフトの見直しを行うなど、固定費の削減を図りました。このほか、貸切列車での移動と三浦半島エリアでのアクティビティ等をセットにしたツアーを開催し、当社線の利用促進に努めました。また、引き続き安全対策を最重要課題とし、平和島駅および追浜駅にホームドアを設置しました。
- バス事業では、京浜急行バス(株)および川崎鶴見臨港バス(株)は、コロナ禍の影響による輸送人員の減少が継続しているものの、その影響は縮小しました。また、コロナ禍における需要の減少を受け、路線の一部廃止などを実施し、輸送の効率化およびコストの削減を図りました。

営業収益

2,652億円

(前期：2,349億円)



不動産事業



営業収益

794億円

(前期は444億円)

営業利益

109億円

(前期は営業利益45億円)

- 不動産販売業では、当社は、分譲マンション「プライムスタイル川崎」および「プライムフィット中目黒」を、京急不動産(株)は、「プライム西八王子」を完売しました。
- 不動産賃貸業では、コロナ禍においても、都心および横浜駅周辺エリア等において賃貸オフィスビルが順調に稼働したほか、沿線の商業施設などで、高稼働率の維持に努めました。
- 当社は、保有資産を回転させる方針のもと、一部の賃貸物件を売却し、利益の拡大に努めました。
- 品川駅西口地区において、前期に閉館した「SHINA GAWA GOOS」の解体工事を進めたほか、行政、地元関係者および周辺事業者と連携し、品川駅周辺開発事業を推進しました。

レジャー・サービス事業



営業収益

239億円

(前期は226億円)

営業利益

2億円

(前期は営業損失32億円)

- ビジネスホテル業では、京急EXホテル・京急EXインは、東京オリンピック・パラリンピック関係者の大型団体予約を獲得したほか、緊急事態宣言解除後に回復に転じた国内宿泊需要の取り込みを図るなど、稼働率の向上に努めました。また、業務のマルチタスク化等による運営要員のスリム化を図るなど、損益分岐点の改善を進めました。

その他



営業収益

415億円

(前期は461億円)

営業利益

16億円

(前期は営業利益20億円)

- 京急建設(株)および京急電機(株)は、ホームドアをはじめとした鉄道の安全対策工事等を行いました。

流通事業



営業収益

698億円

(前期は875億円)

営業利益

7億円

(前期は営業利益2億円)

- (株)京急ストアは、「京急ストア平和島店」を駅改札前に移転したほか、前期に開業した「京急ストア八丁畷店」などが順調に推移しました。また、鉄道事業においてコロナ禍の影響が縮小したことなどにより、駅構内や駅前の店舗の売上が増加しました。
- (株)京急百貨店は、施設の活性化および経営の効率化を図るため、大型専門店「ユニクロ」を誘致するなど専門店化を進めたほか、クーポンおよびイベント情報等を配信するスマートフォン用公式アプリの提供を開始するなど、お客さまの利便性の向上および新規来店機会の創出に努めました。

- レジャー関連施設業では、油壺エリアの一体開発に先立ち、「京急油壺マリンパーク」を開館したほか、同施設周辺敷地を活用した「京急油壺温泉キャンプパーク」を開業しました。
- 観光型MaaS「三浦COCOON」に三浦半島の主要な観光事業者の予約、決済およびデジタルチケット機能を導入し、地域と連携して観光滞在時間の拡大に努めました。

◆ 株主優待制度のご案内

● 京急グループ施設株主優待割引券のほか、株式数に応じて

電車・バス全線きっぷやホテル宿泊券等が選択できる株主優待制度を設けています。

ご所有株式数	基準日	電車・バス 全線きっぷ	京急EXホテル・ 京急EXイン 無料宿泊券(シングル)	電車全線バス	バス全線バス
100株以上 200株未満	9月末	-	-	-	-
	3月末	2枚(注)	-	-	-
200株以上 500株未満	9月末	2枚	-	-	-
	3月末	2枚	-	-	-
500株以上 1,500株未満	9月末	4枚	-	-	-
	3月末	4枚	-	-	-
1,500株以上 2,500株未満	9月末	8枚	-	-	-
	3月末	8枚	-	-	-

(注) 毎年3月31日の基準日時点の株主様に限り年1回発行(毎年5月中旬に発送)

いずれか1つ選択

2,500株以上 5,000株未満	9月末	15枚	1枚	-	-
	3月末	15枚	1枚	-	-
5,000株以上 10,000株未満	9月末	30枚	2枚	-	-
	3月末	30枚	2枚	-	-
10,000株以上 15,000株未満	9月末	60枚	4枚	-	-
	3月末	60枚	4枚	-	-

い づ れ か 1 つ 選 択

15,000株以上 22,500株未満	9月末	90枚	6枚	1枚	-
	3月末	90枚	6枚	1枚	-
22,500株以上 30,000株未満	9月末	135枚	6枚	1枚	1枚
	3月末	135枚	6枚	1枚	1枚
30,000株以上	9月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	
	3月末	180枚	6枚	電車・バス共通全線バス 1枚	

※電車・バス全線きっぷは、当社電車全線および当社グループ(京浜急行バス、川崎鶴見臨港バス)の一般路線バス全線にご乗車いただけます。

(空港リムジンバスは、横浜駅(YCAT)～羽田空港線のみご利用になれます。)

※株主優待の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

京急グループ施設株主優待割引券(年2回) 100株以上ご所有のすべての株主様

京急EXホテル・京急EXイン

100株以上500株未満	半期に2枚
500株以上	半期に4枚
スタンダードプランから1,000円割引	

京急ストア・もたちユニオン

100株以上500株未満	半期に20枚
500株以上	半期に40枚
50円割引 (1,000円以上(税込)のお買い上げごとに1枚)	

セブン-イレブン

京急ST羽田空港第1ターミナル店 京急ST羽田空港第2ターミナル店
京急ST羽田空港第3ターミナル店 京急ST三崎口店

100株以上500株未満	半期に1枚
500株以上	半期に2枚
7カフェ コーヒーL 1杯無料	



さらに3年以上継続の場合

電車・バス全線きっぷ

15枚
15枚
15枚
15枚
15枚
15枚

電車・バス全線きっぷ

15枚
15枚
15枚
15枚
15枚
15枚

+

+

単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせは

株主名簿管理人・特別口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

〈営業時間〉平日 9:00～17:00

0120-782-031

当社株主優待等に関するお問い合わせは

京急ご案内センター

〈受付時間〉9:00～17:00 年末年始は休業

※営業時間は変更となる場合がございます。

ハロー・ハロー

03-5789-8686 または **045-225-9696**



京急ご案内センター

◆ 株主プレミアムイベント 株主様に、当社および京急グループの事業内容へのご理解を一層深めていただくことを目的として、開催いたします。

※新型コロナウイルス感染症の拡大の状況によってはイベントを中止させていただく可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

夏の思い出に！ 久里浜の車両工場を探検しよう



開催日	2022年8月20日(土)
開催時間	9時15分～13時00分(予定)
募集人員	30組60名様
応募締切	2022年7月14日(木)17時00分まで
当選者へのご案内	2022年7月22日(金)配信予定

夏休み企画として、京急電車を整備している久里浜工場にて開催いたします。実際に整備中の車両や塗装工場、検査場など、普段は入ることのできない場所を見学していただき、京急電車の魅力をお伝えいたします。

応募資格 2022年3月31日現在 株主の方

- 応募方法**
1. 「京急電鉄IR」でウェブ検索するか、右記のQRコードを読み取り、京急電鉄ウェブサイトの「IR情報」にアクセスします。
 2. 応募ページに進んでいただき、ログインパスワード「9006」を入力してご応募ください。



京急電鉄 IR

- ご注意**
- ・お申し込みは、お一人様につき一回限りです。
 - ・同伴者は株主の方でなくても結構です。
 - ・集合時間・場所は当選された方にのみ別途お知らせいたします。
 - ・参加費は無料ですが、集合・解散場所からの交通費はご負担いただきます。
 - ・応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
 - ・当選者の発表は当選メールの配信をもって代えさせていただきます。
 - ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

会社情報

2022年3月31日現在

● 商号 京浜急行電鉄株式会社（証券コード 9006）

● 本社所在地 〒220-8625 横浜市西区高島1丁目2番8号

● グループ会社 47社(当社を含む)

● 設立 1898年2月25日(前身の大師電気鉄道の設立)
1948年6月1日(京浜急行電鉄の設立)

● 従業員数 8,938名(うち当社2,926名)

第101期定時株主総会決議ご通知

報告事項	1. 第101期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第101期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類の内容報告の件 上記1、2の内容を報告しました。
決議事項	第1号議案 剰余金の配当の件 本件は、原案どおり承認可決されました。当期の期末配当金につきましては、当社普通株式1株につき金5円となりました。 第2号議案 定款一部変更の件 本件は、原案どおり承認可決されました。 第3号議案 取締役9名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。 第4号議案 監査役1名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

以 上

役員（2022年6月29日現在）

取締役	取締役会長 （代表取締役）	原 田 一 之	執行役員	社長執行役員	川 俣 幸 宏
	取締役社長 （代表取締役）	川 俣 幸 宏		専務執行役員	本 多 利 明
	取締役	本 多 利 明		専務執行役員	浦 辺 和 夫
	取締役	浦 辺 和 夫		常務執行役員	佐 藤 憲 治
	取締役	佐 藤 憲 治		常務執行役員	櫻 井 和 秀
	取締役	櫻 井 和 秀		常務執行役員	金 子 雄 一
	取締役 （社外）	寺 島 剛 紀		執行役員	竹 谷 英 樹
	取締役 （社外）	柿 崎 環		執行役員	野 村 正 人
	取締役 （社外）	野 原 佐 和 子		執行役員	杉 山 勲
	取締役 （社外）	廣 川 雄 一 郎		執行役員	竹 内 明 男
監査役	常勤監査役	原 田 修			
	常勤監査役 （社外）	末 綱 隆			
	監査役 （社外）	須 藤 修			
	監査役 （社外）				

お知らせ

期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、お受け取りください。
なお、銀行口座等への振込みをご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。



※この冊子に掲載のイラスト・写真の無断転載を禁じます。

